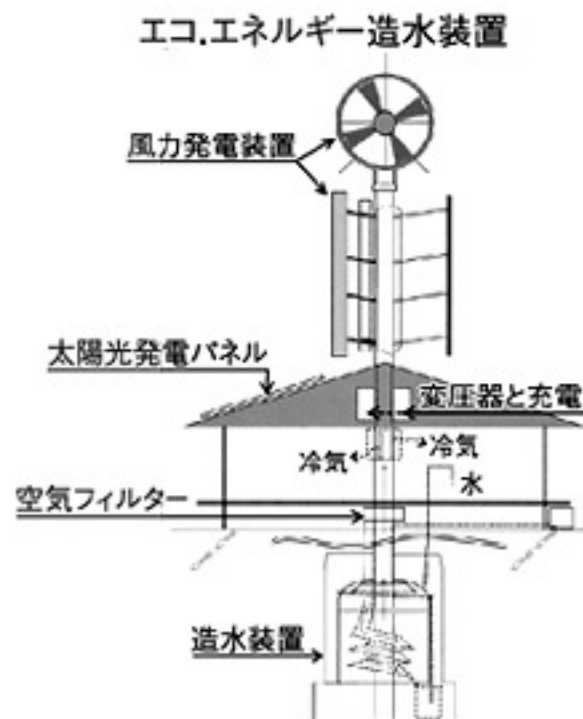


エコ・エネルギーを利用した造水装置

概要・品質・性能

夏場などで、外気と地中温度（18～19℃）の温度差を利用し、造水装置内部に結露を発生させて空気から水を採取する造水装置。

風力発電や太陽光発電等の動力源を利用して、湿度の高い外気を地中等の低温場所に設置した造水装置内部に送り、同時にコンプレッサーを駆動させて造水装置表面を冷して結露を発生させ、タンクに溜った水をポンプで吸上げて利用。これによりできた冷気は地上に送られ、室内冷房にも利用できる。



用途

- ・ 水不足または災害時の水を確保
- ・ 電気の無い地域（アフリカ、東南アジア、離島などの飲料水確保

技術移転

- (1) 形態 特許実施権供与
- (2) 相手先 問わない
- (3) 地域 国内外

実用化・情報

[試作・実験] 完了
 [製造・販売実績] 無し
 [技術情報の提供] 技術資料、パンフレット
 [情報提供者] 福島 徹
 [連絡先] (財)りそな中小企業振興財団 事務局
 TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546

特許等

出願日：2005年5月13日
 出願番号：特願2005-140464
 出願人：福島 徹